



各 位

平成30年5月10日

会社名 株式会社 アルメディアオ

代表者 代表取締役社長 高橋 靖

(コード番号 7859 東証第二部)

問合せ先 取締役 経理・情報開示・IR担当

関 清 美

電話番号 042-511-0500 (代表)

特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正

並びに配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

当社は、平成30年3月期期末におきまして、下記のとおり特別損失を計上する見込みとなりました。それを踏まえ、平成29年11月2日付け「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した平成30年3月期の通期連結業績予想及び配当予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上及びその内容

平成29年6月から事業譲受けによりWEBビジネス事業を開始いたしましたが、業務の本格立ち上げが想定以上に遅延したことに加え、業界の競争激化等による運営費の増加に伴い、収益を圧迫しております。このことから回収時期及び回収可能性を厳格、保守的に検討した結果、のれんについて減損処理を実施し、特別損失として計上することとなりました。特別損失の内容は次のとおりです。

	報告セグメント	WEBビジネス事業	ストレージソリューション事業	断熱材事業	合計
資産の種類	有形固定資産	—	1百万円	1百万円	2百万円
	無形固定資産 (のれん他)	104百万円	31百万円	1百万円	136百万円
	<合計>	104百万円	32百万円	2百万円	138百万円

2. 平成30年3月期通期の連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(1) 修正の内容

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 3,650	百万円 30	百万円 15	百万円 △25	円 銭 △2.62
今回修正予想（B）	3,541	△60	△97	△302	△31.67
増減額（B－A）	△109	△90	△112	△277	
増減率（％）	△3.0	—	—	—	
（参考）前期実績 （平成29年3月期）	3,121	30	33	60	6.60

(2) 修正の理由

WEBビジネス事業において第3四半期連結会計期間以降、利益率の改善に取り組んでまいりましたが、広告費の高騰が予想以上に続きましたことが影響し、営業利益及び経常利益が前回発表予想を下回りました。また、「1. 特別損失の計上及びその内容」に記載のとおり特別損失を計上すること等の要因により、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が、前回公表の予想数値を下回る見込みであります。

3. 配当予想の修正について

当社は、本日開催の取締役会において、当期の年間配当金の予想について、以下のとおり修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

(1) 修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成29年6月27日発表)	円 銭 —	円 銭 2.50	円 銭 2.50
今回修正予想	—	0.00	0.00
当期実績	0.00		
前期実績 (平成29年3月期)	0.00	2.50	2.50

(2) 修正の理由

当社は、株主に対し可能な限り配当し、積極的に利益還元することが責務であると認識しております。

株主の皆様へ安定的な成果配分を行えるよう、業績の許す限り、まず、安定配当として年10円の配当金を確保し、更に業績連動分を加え、金額については配当性向・年20%以上、回数については中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。

しかしながら、平成30年3月期につきましては、「2. 連結業績予想数値の修正」のとおり大幅な損失が見込まれるため、誠に遺憾ながら期末配当を見送らせていただきます。

これを真摯に受け止め、早期の復配を目指し、WEBビジネス事業における抜本的な改革及び新成長ドライバーの確立に取り組んで参ります。

(注) 上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上